



歴史文化交流事業「ふるさと発見 土器どき DAY」を開催しました

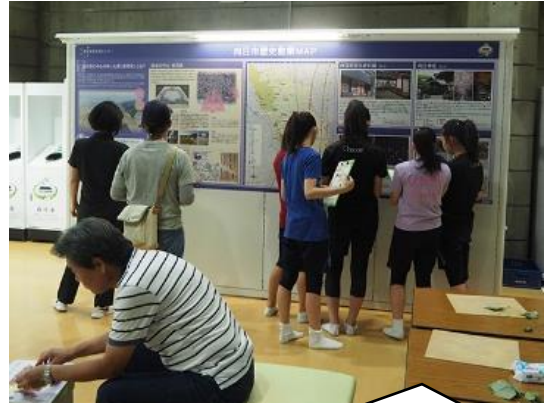
- 日時 令和元年8月2日（金）午後1時～5時
- 場所 歴史文化交流センター（市民体育館内）
- 内容

土器・石器の公開入れ替え&解説講座
センター内に展示している土器・石器の入れ替え作業を、解説を交えながら公開で行いました。



センター内に展示している土器は市内で発掘された縄文・弥生から古墳時代の土器・石器です。

向日市ふるさと検定コーナー
センター内の展示パネルをヒントに、向日市ふるさと検定おためしクイズ（次ページ参照）に挑戦しました。



クリアすると検定ノートがもらえる！
センター内の展示パネルをくまなく調べます。

土器づくり体験
縄文土器の鉢をつくりました。



撚り縄を使って土器をデザインしながら、でこぼこや亀裂（割れ目）を整えます。

歴史文化交流センターや市民温水プール一帯の低地にあった、縄文時代中期から弥生時代中期のムラ跡を鶏冠井・石田遺跡といいます。
縄文時代の石田ムラからは、ごみ捨て場や水路、お墓の跡や多数の土器などが見つかっています。
また、弥生時代の鶏冠井ムラは市域では最も早く稲作をはじめました。魚を獲ったり狩猟も行い、青銅器や管玉をつくる先進的な人々が住む、乙訓地域の拠点となるムラだったと考えられています。



【ふるさと発見 土器どきDAY】 向日市ふるさと検定 おためしクイズ！

ç¹çÉÝî»ÿÉ £í"Æþ ÿÿÃ®PR Éÿ5; JÉ ø- í p " ¶r

Ýî»ÿ^
かいていせき いがた いちぶ はっけん
鶏冠井遺跡でこれの鋳型の一部が発見され
たよ！ 日本で青銅器がいつ作りはじ
められたのかを考える重要な発見に。

もんだい①のこたえ

Four empty boxes for question 1, with the third box highlighted in orange.

もんだい②のこたえ

Five empty boxes for question 2, with the second box highlighted in green.

Ýî»ÿ_
なが
ここは長さが1.8キロメートルの
ちくりんどう しゅるい たけがき
竹林道で8種類の竹垣があるんだよ。

^ _ É } Ö í - * Æ s Ô ° É §
® É ÿ 5 ; J É ø - » r

もんだい③のこたえ

Five empty boxes for question 3, with the first box highlighted in pink.

Ýî»ÿ`
ながおかきゅう つか
長岡宮で使われていたこれは、ほとんどが
なにわきゅう へいじょうきゅう つか
難波宮や平城宮で使われていたものを
さいりょう
再利用したんだよ。

もんだい④のこたえ

Six empty boxes for question 4, with the second box highlighted in teal.

® É ÿ 5 ; J É ø - Ê Ž

Ýî»ÿa
ならじだい みる ゆいしよ れきし ほこ じんじや
奈良時代からある古い由緒と歴史を誇る神社だよ。
まいとし がつ しんこうさい かんこうさい さいれい
毎年5月には神幸祭と還幸祭っていう祭礼があるんだ。

Ýî»ÿb
こふん ぜんほうこうほうふん かたち で
この古墳は前方後方墳で、その形と出てきた
はにわ とき みる こふん
埴輪や土器から、とっても古い古墳っていうの
がわかったみたい。

Ýî»ÿc
ながおかきょう た たてもの いま
長岡京に建てられた建物で、今でいう
こっかいぎじどう しせつ
国会議事堂のような施設だよ。

もんだい⑤のこたえ

Eight empty boxes for question 5, with the sixth box highlighted in yellow.

もんだい⑥のこたえ

Seven empty boxes for question 6, with the seventh box highlighted in purple.

® É ÿ 5 ; J É ø - Ê Ž

じょうもんどき しめなわ 縄文土器つくって「締め縄」体験！

2019.8.2pm@向日市体育館
 (向日市主催) 歴史文化交差点センター活用事業

ふるさと発見
 土器どきDAY

縄目模様の縄文土器。
 1万4000年の歴史があります。
 平安時代の土器づくりの技術(1200年前の「ユビ技法」と撚り縄(よりのなわ)で縄文土器の鉢をつくってみましょう。

[土器実験のながれとお約束]
 ①土器実験チームをつくります。
 テーブルごとに縄の材料ががあります。
 今回2種類を用意しました。
 イラクサ科(アカソとカラムシ)と、
 トウダイグサ科のアカメガシワです。
 どれも強い繊維をもっていて、イラクサは古代からさかんに利用されました。



向日市埋文センター
 実験考古学チーム(2019)



◇縄文土器実験試料(2019)。深鉢・浅鉢と縄目



[1ペースト(清水焼練土) 2・3浅鉢 4~6「中鉢」 7・8深鉢
 9パピルス(カヤツリグサ)の撚り縄 10アカソの縄
 11アカガイ貝殻(器をなめらか仕上げ)]

縄文時代晚期 3000年~2000年前	縄文時代後期 4000年~3000年前	縄文時代中期 5000年~4000年前	縄文時代前期 7000年~5000年前	縄文時代早期 9000年~7000年前	縄文時代草創期 1万2000年~9000年前
 くびれる深鉢	 くびれる深鉢	 キャリバー形深鉢	 キャリバー形深鉢	 尖底深鉢	 尖底深鉢
 鉢	 飾られた深鉢	 飾られた深鉢	 片口付深鉢	 平底の円筒形深鉢	 尖底深鉢
 浅鉢	 浅鉢	 浅鉢	 浅鉢	 浅鉢	
 皿	 注口土器	 注口土器	 有孔頸付土器	 有孔土器	
 注口土器	 注口土器	 有孔頸付土器	 有孔土器	 有孔土器	
 壺	 壺	 壺	 壺		
 香炉形土器	 香炉形土器	 吊手土器	 吊手土器		

◇14000年 縄文土器の歴史
 ~さて、どれを作ってみる?~

人類の発祥！
 縄文の神秘 梅原猛 滝辺誠
 1989年11月3日
 株式会社 学習研究社

◇実験試料の名前と役目

◇アカメガシワの「締め縄」から「飾り縄」へ。

- ②練り土(土器ペースト)は、ひとり300グラム。半分はおみやげにどうぞ。
- ③土を丸めて、円い柱にして上に伸ばします(深鉢形)。丸めて厚い円盤にして縁を広げます(浅鉢形)。親指と中指・人差し指で土をプレスして、「らせん」に斜めに延ばしていきます。ポイント：土は延ばすと壊れたり割れます。作りながらうまく修理できるかが成功のカギ。
- ④縄をよく観察します。繊維の状態の部分を擦ってみましょう。ポイント：繊維の束ふたつを同じ方向につよく回転させて巻き付けていきます。

- ⑤撚り縄を使おう ポイント：器に縄をあてて、ユビで内外から縄を押えます。縄を押しながらつよく転がします。まっすぐ縄を動かしても斜めに縄目がつきます(斜縄文)。器の厚い部分はずよく、薄いところは弱く転がすと、でこぼこや亀裂(割れ目)が治ります。器の状態を整えたり、壊れたりおかしくなっているところを直す縄の使い方を、「注連縄(しめなわ)」にならって「締め縄」と呼ぶことにしました。土器づくりとデザインを同時にすすめることができるのです。今回の実験での新発見です！